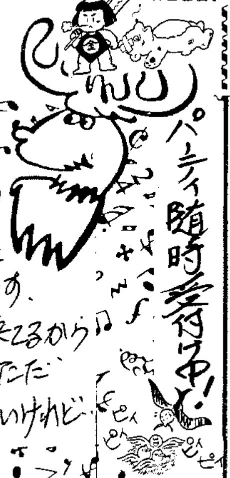
ロッキーのHP→ www.liverocky.com

PICKIN' SINGIN' GINZA Rocky Top かわら版 第117号

2009 4.16 発刊

Yeah!マネージャーNo76
怪奇 マネージャーの命日の巻　作 チーフ井上

拝啓 May



ようやく暖かい春が来ましたね。
春というのは心がウキウキするのです
が、それがなんともしみじみと胸に
しみてくるタイプの「ウキウキ」なのです。
それは「生命あることの喜び」から来てるから♫
でしょうか? ま、うちのマスターはただ
「眠い!眠すぎる!」しか言わないけれど…

パーティ随時受付中!

スタンレー丸山の不幸デラックスコーナー!

最近珍しく不幸な事件が起きないマスター田口だったが、ついにその悪の波動を常勤のスタンレー丸山が受けてしまったのか、彼の身に不幸がふりかかり出している…

・スタンレー丸山失神!一酸化炭素中毒か…? →去る2月の土曜日 勤務中のスタンレー丸山が突然気を失うという事件が起きた。厨房で料理を作ってると突然気が遠くなりその場に倒れこんでしまったのだが、特に原因が分からないままだ。その数日後、湯わかし器が故障し、お湯が全く出なくなったのだが、もしかしたら不完全燃焼のため一酸化炭素が湯わかし器からもれていたのでは?という疑いはある。スタンレー丸山が失神する瞬間を目撃したスタッフ**なぐ**によると倒れる時**ニタっと笑った**らしく、かなり恐ろしかったらしい。

・シンクのグラスで指を切り3針ぬう事件!
→3月のとある日、勤務中のスタンレー丸山は皿洗いの最中底がすっぽり抜けたグラスを思いっ切りなぞってしまいスパッ!と左小指のつけ根を切ってしまった。

やっちゃったー!

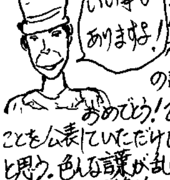
それにしてもグラスの底が抜けるなんてことは今まで一度もなかったことだ…マスター田口の**不幸バイブレーション**を浴びたと思われるスタンレー丸山を今後何が襲うのか、見物だ…

ロッキーから幽霊が?事件

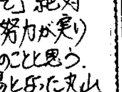
正確に言うと**ゴールデンハート**(ロッキーの隣の店)**に幽霊が**…なのだが。去る3月の日曜日大そうじのためスタッフ4名とマスター田口が出勤していた。そうじも終わりみんなで休んでいた時のことだ。
換気のためロッキーのドアを開けていると、そこを男性らしき影がゴールデンハートに入っていくのをスタッフ陽子ちゃんが見かけたのだ。

マスターはロッキーにいるし、誰なのだろう?とゴールデンハートに行ってみると、なんと!誰もいなかったのです…
一体何だったのだろう? 陽子ちゃんは中肉中背の人間を確かに見たが今考えてみると生身の人じゃなかったような…ということだ。さらにある出演者の話によると、ステージ下手のアンプなどを置いてるあたりに、いつも演奏中気配を感じるとのことだ。ただ悪い「気」ではないらしい。これも一体何なのか?小柳さんかな? 何か感じてる方は是非チーフ井上まで御一報をよろしく!

スタンレー丸山調理師免許取得!



ロッキートップイケ面No.2の**スタンレー丸山**(No.1は現役ホストの高木君)が国家試験の調理師免許を取得した!
おめでとう!このかわら版で試験を受けることを公表していただけに**相当なプレッシャー**があったと思う。色んな言葉が乱れ飛んだ。「受かんなかったらバカだよ」「一番簡単な国家試験だぞ」「絶対受かるよ!」etc そんな中見事に努力が実り合格したわけで、その喜びはひとしおのことと思う。これで些少ながら**つぶしがきく**立場となった丸山。ロッキーをやめて新しい人生?ということも十分考えられる。この一報を聞いた**サンセットライダーズ小田さん**はと少しビビっていたそうだ…



どこへ行くブルーグラス(45) 最終回

…わたくしチーフ井上がロッキートップに入り、ブルーグラスと出会ってからの数々の思い出をたどりながら、今後ブルーグラスがどこに行くのかを考察するコーナーだ

ブルーグラス魂の爆発…ブルーグラスに限らず最近の音楽は「**叫び**」が感じられない。実際物理的にもシャウトが少なく見えるが、それだけじゃなく内なる部分に根ざした闇を**一瞬にして突き破る高揚感**のようなものだ。70年代音楽は60年後半のベトナム反戦からのあおりを受け**社会的テーマ**から始まりやがて**個に帰っていく**という流れの中で、それが音楽だけにとどまらず**生活や風俗さえも変えてしまうパワー**があった。ブルーグラスも**ニューグラス**という形でロックシーンと肩を並べる気概を持って表現していたと思う。80年代になると個に帰った音楽を**巨大なマーケットにおける商品として加工する**レコード業界というシステムが確立した。そしてMTVなど**映像**という要素が加わり、**プロモーションビデオ**というメディアも確立した。その結果として人々は音楽を耳から聴いて**深くイマジネーションしていく**世界から音楽を**娯楽品として購買していく**感覚に陥っていった気がする。1984年の**U.S.A for Africa**というムーブメントがあったもののマイケルジャクソンもそのスピリットを維持することもなく**音楽=商品時代**が90年代も長々と続いていくことになる。ブルーグラスも洗練され**土臭さ**を大いに失っていったのでは?と思う。今2000年代に入り、あらゆる限界がひずみを作り、**崩壊していく予感**がする。そんな時音楽はもう一度内なるエネルギーを**揺さぶる**ものとして重要な役割を担っていくのではないか? 今ブルーグラスはインストゥルメントのテクニックとしては**絶頂を極めている**。そこに込められた先人達の偉大なフレイズが花開いて昇華しているのを感じる。ただ歌の方は多くのスピリットを失ったままだ。アリソンクラウスがグラミー賞を取っても、全く**ブルーグラスを感じない**しまあロバートプラントとのコラボなんでしょうがないが…) このままでは悪い意味で**洗練されたインストゥルメントミュージック**になってしまうだろう。
歌は世につれるが世は歌につれないという持論が僕にはある。なので今後より一層の崩壊がもたらす**インスピレーション**を待つしかないのかもしれない。(石原都知事のテポドンが日本に落ちた方がみんな目を覚ますんじゃないか?発言のようだが—) **ビルモンロー**が**ミュールスキナーブルース**の第一声Good Morning Captain!のシャウトで古い概念をぶち破るような(自分にはそう聞こえる) そんなスピリットが爆発するのを楽しみにしている。僕もてないでスマにマンドリンを弾いたら熱くなった! また始めよう。ロッキーに出ている沢山のブルーグラッサーのプレイを尊敬します。そして共に**シャウト**!しよう!おわり

Pick Up Live!

5/15(金) トリユニット BC¥2.500
関西でジプシー系マンドリンプレイヤーとして名高い**吉津さん**率いるトリユニット、ロッキー初ライブだ。ジャンルとしてはジプシースイング、ミュゼットジャズ、ブルーグラスetcということだが、「**Yoshizu弦**」というマンドリン弦が発売されてるほどマンドリンに人生を捧げてる男のステージ、必見だろう! 余談だが、かつて宝塚フェスで会うたびにやせこけていくので「この人、人生大丈夫か?」と心配してました。このたびは東京に来るということで、一安心です。今だに心斎橋でストリートライブやってるのだろうか?

5/23(土) 東京ボンバーズ、東京パンパース
箱根フェスの主催者**中西さん**がバンジョーのボンバーズはVo.に**アシュラさん**を迎え、パワー全開だ! 東京パンパースはフィドル**次郎さん** Vo.**山口さん**、Bj**杉井さん** Bass**田川さん**という、これまた強力なメンバーだ。 BC¥1800

6/13(土) トモサマキングス…箱根フェスのバンド人気投票不動の首位を守り続けている。とにかく楽しいバンドだ 演奏も**完全プロ級**です! BC¥2000